

●一次検査結果

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		判定率 (%)	結果判定数 (人)			
		受診率 (%)	うち県外 受診		判定区分別内訳 (割合 (%))			
					A		二次検査対象者	
A 1	A 2	B	C					
合計	66,637	5,578(8.4)	1,793	5,234 (93.8)	2,228(42.6)	2,762(52.8)	244(4.7)	0 (0.0)

●二次検査結果

A判定：95.3%

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		確定率 (%)	結果確定数 (人)			
		受診率 (%)	確定率 (%)		次回検査		通常診療等	
					A 1	A 2	うち細胞診受診者	
合計	244	168(68.9)	160(95.2)	1(0.6)	10(6.3)	149(93.1)	13(8.7)	

●細胞診結果

※小数点第一位で示されている割合は、四捨五入の関係で合計が100%とならない場合がある。

悪性・悪性疑い 7人 男性：女性 2人：5人  
 平均年齢 25.3±1.0歳 (24-27歳)、震災当時17.1±0.7歳 (16-18歳)  
 平均腫瘍径 22.6±15.6mm (10.8-49.9mm)

●悪性・悪性疑い7人のうち、手術実施4人 (乳頭癌3人、濾胞癌1人)

第39回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

本格検査（検査3回目）の実施期間中から（平成29年度から）、本格検査の一部として、25歳になる年度に実施する検査を開始し、これまで実施した平成4年度から6年度生まれの対象者に対する検査の結果を示します。

一次検査で A 判定は全体の95.3%、B 判定は4.7%、A2判定の大半は20mm 以下のう胞、B 判定の大半は5.1mm 以上の結節、という傾向はこれまでの結果と同様でしたが、対象者の年齢が高いため、B 判定率および結節の発見率は先行検査、本格検査（検査2～4回目）と比較して高くなっていました。

二次検査では、穿刺吸引細胞診の結果、7人の方が悪性ないし悪性疑いとなっています。

本資料への収録日：2021年3月31日